

肩ロース号

第212号

発行日：令和3年9月1日

発行者：医療法人 博愛会

福田脳神経外科病院 新聞部

診察室から 血のサラサラの薬（抗血小板剤②）

院長 福田 雄高

前回に続き、抗血小板剤の話になります。

主に現在国内で使用している脳梗塞に対しての抗血小板剤は、前回示した様に、バイアスピリン（一般名アスピリン）、プレタール（一般名シロスタゾール）、プラビックス（一般名クロピドグレル）になります。それぞれの薬は結局、とんでもなく効果に差があるわけではないですが、作用機序が異なり、特徴、長所、短所があります。

- ① バイアスピリン（一般名アスピリン）：最も歴史が古い。（すなわち値段も安い。）1897年に開発された世界初の人工合成医薬。胃潰瘍の既往がある人には注意。効果発現までの時間は投与後30分～1時間と速く、急性期の投与に有用。
- ② プレタール（一般名シロスタゾール）：出血事象がその他に比べて少ない。しかし、頻脈、動悸、頭痛を起こすことがある。1日2回内服必要。
- ③ プラビックス（一般名クロピドグレル）：効果発現までは数日かかる。
わずかにアスピリンよりも効果が高い。

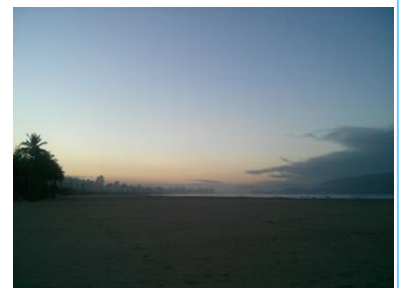
また、これらの薬を2種類あわせて内服することも時と場合によっては行います。特に軽症の血栓症に対しての、アスピリンとクロピドグレルの併用は、発症してすぐの治療法として勧められています。

一過性脳虚血発作といい、脳梗塞になりかけた状態（心臓でいう狭心症）でも、抗血小板剤内服は状況によって勧められており、特に再発の危険性が高い症例では、発症してまもない時期の2種類内服が勧められています。

しかし、2剤併用に危険性がないかといえば、漫然と2種類飲んでいると出血などを増加させ、お勧めできない場合も多々あります。一方で、脳の動脈が細かったり、閉塞していたり、あるいは、心筋梗塞など合併するを有する場合は、シロスタゾールを含む2剤内服は良いともされています。

重要なのは、患者さん毎に、その病態、状況に応じて、個々に異なるということでしょう。血のサラサラの薬を内服するにあたっては、その理由や必要性を確認したうえで、内服することが非常に重要です。

もちろん、内服するメリットは状況によっては十分に認めます。しかし、転倒のリスクなど様々な要素も考慮する必要があると考えます。



朝の浜辺

“Al mal tiempo, buena cara”（悪天候の時こそ、良い顔を）



大園先生の勉強会



全4回で
掲載します

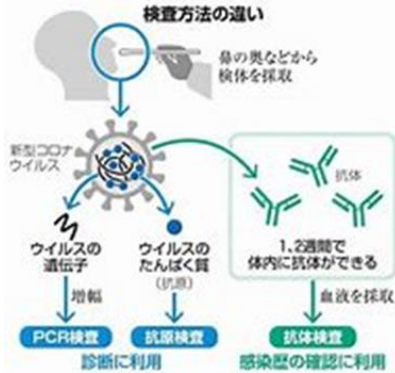


新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) ③

COVID-19検査

①遺伝子検査 (核酸検査)、②抗原検査、③抗体検査

表2 新型コロナウイルス検査の特徴



	所要時間	検体	特徴
遺伝子検査 (核酸検査)	2~4時間 (簡易で早いものもあり)	鼻咽頭・鼻腔 唾液	精度が高い。専門的技術・機器を必要とする。検査に時間と人員がかかる。全自動機器の導入。
抗原検査 (定性・定量)	30~40分	鼻咽頭・鼻腔 定量のみ 唾液可	迅速に結果が判明する。専門的技術を必要としない。PCRと比べ感度が劣る。定量検査は感度が高い。
抗体検査	30~40分	血清・血漿	既感染の有無を判定する。他の検査結果の解釈の補助。

当院では入院患者様全員に対して定性抗原検査を採用しております。



COVID-19 ワクチン

名称	BNT162b2	mRNA-1273	ChAdOx1 nCoV-19/AZD1222
開発元	ファイザー/ビオンテック	モデルナ	アストラゼネカ/オックスフォード大学
プラットフォーム	mRNA	mRNA	複製不能チンパンジーアデノウイルスベクター
接種スケジュール	3週間間隔で2回	4週間間隔で2回	4~12週間間隔で2回
発症予防効果	95%	94%	70%
重症化予防	ワクチン接種群1: 非接種群9	ワクチン接種群0: 非接種群30	ワクチン接種群0: 非接種群2
変異株への有効性(B.1.351)	軽度低下	軽度低下	大きく低下
保存条件	超低温冷凍庫 (-90~-60°C) 冷蔵 (2~8°C) で最大5日間	冷凍庫 (-25~-15°C) 冷蔵 (2~8°C) で最大30日間	冷蔵 (2~8°C)
頻度の高い副反応	接種部位の腫れ・疼痛 全身症状 (発熱、悪寒、倦怠感、筋肉痛、頭痛)	接種部位の腫れ・疼痛 全身症状 (発熱、悪寒、倦怠感、筋肉痛、頭痛)	接種部位の腫れ・疼痛 全身症状 (発熱、悪寒、倦怠感、筋肉痛、頭痛)
稀な副反応と起こしやすい人	アナフィラキシー (約20万人に1人) アナフィラキシーの既往、アレルギー歴、女性	アナフィラキシー (約35万人に1人) アナフィラキシーの既往、アレルギー歴、女性	アナフィラキシー (約10万人に1人) 50歳未満の女性
禁忌 (接種できない人)	ポリエチレングリコール (PEG) アレルギー mRNA接種後のアナフィラキシー	アレルギー	アストラゼネカワクチン接種後のアナフィラキシー

ワクチンの種類によって感染予防効果、副反応の様式が大きく異なる

接種が可能	注意が必要	接種不可 (禁忌)
<ul style="list-style-type: none"> 花粉症 喘息 アレルギー性鼻炎 mRNAワクチンの成分以外のものに対するアレルギー (卵、牛乳、ペクチン、魚、ラテックスなど) アナフィラキシーを起こしたことのある人は接種後30分待機、それ以外の人は15分待機 以下の場合は接種を考慮して下さい <ul style="list-style-type: none"> 授乳中 妊娠中 免疫不全のある患者 →いずれも接種後15分待機 	<ul style="list-style-type: none"> 中等度から重度の急性期疾患のある人 別のワクチンや注射薬に対して即時型アレルギー反応 (アナフィラキシーなど) を起こしたことがある人 → ワクチン接種を取りやめるか 専門医に相談 → 接種する場合、接種後30分間経過観察 	<ul style="list-style-type: none"> 1回目のmRNAワクチン接種で、重度のアレルギー反応 (アナフィラキシーなど) の出た人 mRNAワクチンの成分 (PEGを含む) に対して即時型アレルギー反応があった人 ポリソルベートに対して (軽症を含む) 即時型アレルギーを起こしたことがある人

新型コロナウイルスワクチンの種類と開発企業

弱毒化ワクチン	・コーダジェニクス社 (米国) など
不活化ワクチン	・KMバイオロジクス (日本) ・シノバック、シノファーム社 (中国) など
組換えタンパク質ワクチン	・塩野義製薬 (日本) ・ノヴァヴァックス社 (米国) ・サノフィ社 (仏国) など
ウイルス様粒子ワクチン	・SpyBiotech社 (英国) など
ウイルスベクターワクチン	・IDファーマ (日本) ・アストラゼネカ社 (英国) ・ヤンセンファーマ社 (ベルギー) ・ガマレヤ疫学・微生物学研究所 (ロシア) など
DNAワクチン	・アンジェス社 (日本) ・ザイダスカディラ社 (インド) など
RNAワクチン	・第一三共 (日本) ・ファイザー社 (米国)、モデルナ社 (米国) など

日本企業を含めた様々な企業がワクチン開発を行っている

← ワクチン接種基準





医療安全対策委員会勉強会



医療安全対策委員会 看護部 N, U

【研修内容】

令和3年7月30日当院にて、医療安全対策委員会主催による「転倒・転落防止について考える」をテーマに、全職員に向けて研修会を行いました。

現在日本の平均寿命は、戦後着実に伸び続け、今や男性81.41歳、女性87.45歳となり世界トップクラスの長寿国となりました。高齢化が進展すればするほど、高齢者に関わる社会的課題は増大します。そのうちの重大な課題の1つが、転倒予防です。

転倒は、①内的要因②外的要因が複合した結果起こります。

①として、加齢、病気、運動不足の3つです。

②として、建物構造、道路、服装、履物、帽子、眼鏡、照明等、様々な物理的要因があります。沢山の要因がありましたが、転倒を予防する為には、関連する多様な専門職の連携・協力が必要となります。そこで当院での状況を把握する為に、昨年のデータを集め統計を出し、今後の課題や展望、各職種の役割、転倒予防グッズの紹介、危険予知訓練(=KY T^{危険予知トレーニング})のグループワークを行い、全職員で転倒に対する意識を高めることができました。



【感想】

転倒するリスクは生活の中に多数ひそんでおり、転倒をゼロにすることはとても難しいことですが、未然に予防したり注意していくことで、より安全・安楽に過ごすことが可能になると感じました。

転倒する要因も人によって様々です。まずは転倒の可能性や予測をより早く感じ取り、周囲に情報を共有すること、声を掛け合い皆の目で支援していくこともとても大切だと思いました。今回の学びを生かして、今後の転倒防止に役立てていきたいと思えます。



スタッフ紹介リレー



紹介します



スタッフ紹介、2回目は看護師の N さんです。

お題 「私の好きなもの・好きなこと」



今回わたしは、家の観葉植物を紹介します❀



以前は旅行が好きでしたが、おうち時間が増えたことで
去年から観葉植物にハマって現在10種類以上育てています。
春の成長期は小さい新芽がとても可愛かったです！
今は猛暑で枯れてしまわないようにお世話を頑張っています！

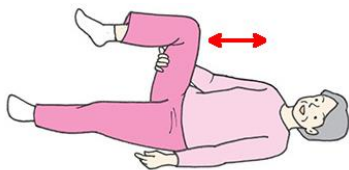


次回は看護師の H さんです。



理学療法士コーナー

今回から不定期で理学療法士より自宅でできるストレッチのご紹介をします。今回は股関節です😊！！



股関節のストレッチ

回数:左右各10回(休憩しながら1~3セットが目安です)

1. あおむけに寝て、片足を外に倒します。
2. ゆっくり膝を肩に近づけるように曲げ伸ばしをします。

体操の際の注意点

- ・痛みのない範囲で行いましょう
- ・体調不良や痛みが出る場合は中止し、医師の判断を仰ぎましょう
- ・体操の回数は目安です

※腕でサポートして、ゆっくり体に引きつけましょう。

注意点:難しい方は足を開かずに行いましょう。

効果:股関節が柔らかくなり、起き上がりや寝返り動作が楽になります。



お知らせ

9月5日(日) は 在宅当番医となっております

